

NUBIC知的財産情報開示

開示日: 2003年10月09日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚, NUBICベンチャークラブ特別会員, 一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2003000010"/>	整理番号 <input type="text" value="10461"/>	担当者 <input type="text" value="齋藤 光史"/>
表題	融合タンパク質を抗原とした抗う蝕製剤		
技術分野	<input type="text" value="食品・バイオ"/>	<input type="text" value="化学・薬品"/>	<input type="text"/>
適応製品	抗う蝕製剤の抗原		
目的	う蝕の主要な病原菌の一種であるストレプトコッカス・ソプリヌスの病原因子に対する抗体を産生させるために効果的な抗原となる融合タンパク質の合成法およびその抗原を用いた抗う蝕製剤産生法の提供。		
技術概要	本発明は、う蝕細菌の病原因子に対する抗体を用いた抗う蝕製剤の開発に関するものである。すなわち、う蝕細菌の一種であるストレプトコッカス・ソプリヌスの高分子菌体表層タンパク質(PAg)と非水溶性グルカン合成酵素(GTF-I)の融合タンパク質合成法の確立である。融合タンパク質に対する抗体は唾液でコートしたハイドロキシアパタイト(歯の表層成分)へのストレプトコッカス・ソプリヌスの付着を高率で抑制することを認めた。この結果から、本発明おける融合タンパク質で乳牛を免役することで、抗う蝕作用を示し付加価値のある牛乳を産生させることが可能となる。さらに、このような牛乳から抗体を精製することで、医薬品としての抗う蝕製剤を開発することが可能となる。		

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。
(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を申し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【 申込み・問い合わせ先 】

日本大学国際産業技術・ビジネス育成センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4 - 8 - 24 日本大学会館

TEL: 03-5275-8139 FAX: 03-5275-8328 e-mail: nubic@adm.nihon-u.ac.jp